

「ムダをムダと考える」現場をつくる 段取り替え時間を"バツサリ"削減する 着眼点と改善事例

～多品種小ロット工場に対応した段取り替えのセオリー～

日 時

2026年1月22日(木)

10:00~17:00
(9:30 受付開始)

※昼食のご用意がございませんので、ご準備いただくか休憩時間内に外食いただきますようお願い申し上げます。(休憩時間の会場内飲食は可能)

会 場

日刊工業新聞社 名古屋支社 セミナールーム 名古屋市東区泉2-21-28

講 師

松田 龍太郎 氏
株式会社SMC 代表取締役

受講料

48,400円(資料含む、消費税込)

受講効果

- 【1】誰もが「ムダをムダ」と正しく判断できる現場づくりの手法が学べます。
- 【2】具体的には、7つの見えるムダと5つの見えないムダが事例を通じて学べます。
- 【3】段取り替え回数は増やしながらか段替え総時間を低減するコツが掴めます。
- 【4】9割を占める付加価値のない作業の低減により儲かる現場・工場に生まれ変わります。

プログラム

1. ムダとは？

- 1) 作業のうち、ムダな作業は90～95%もあります
- 2) ムダとは？
- 3) 「ムダが見えない」「ムダとは思わない」ではダメ
- 4) ムダを廃除し価値をつないで、製造リードタイムを短縮する

2. 見えるムダ、見えないムダ、気づかないムダ

- 1) ムダを2つに分類
- 2) 7つの見えるムダとそれぞれの改善の着眼点と対策のヒント
- 3) 5つの見えない・気づかないムダの紹介と補足

3. ムダ発見と即改善の具体的活動の進め方

- 1) 観察の仕方:じっと黙ってしかも改善案を考えないでメモしながら観察する
- 2) 段取り替えの準備から良品ができるまで観察をする
- 3) 問題点のまとめ方
- 4) 改善案のまとめ方
- 5) 動作経済の4原則からのヒント:疲れさせないこと

4. 小ロット化、短納期対応は、段替え時間短縮が決めて

- 1) 情報革命により、市場が品質・納期・コストさらにサービスまで決めるようになった
- 2) 市場はさらにデジタル的に変化する
- 3) 小ロット化や短納期対応は、シングル段取りで対応する
- 4) 1970年代に始まったシングル段取り改善の実例
*新郷重夫先生が考案された8つの考え方の事例

5. 段取り替え改善のポイントと即時化短縮できる手順

- 1) 段取り替え時間短縮の効果:変化対応力が向上する
- 2) 段取り替え時間短縮の定義

3) 段取り替え時間短縮の考え方

- 4) プレス・成型・組立ラインも同じ考え方で改善できる
- 5) 間接部門も同じ考え方、事例紹介

6. 段取り替え改善の着眼点

- 1) 段取り替えを、外段取り、内段取り、後始末に区分する
- 2) 手順
- 3) 実施手順の着眼点とヒント
- 4) 改善が回っていくサイクル
- 5) 工程間のボタンタッチを短くして、停滞時間を短縮する
- 6) 小ロット化して、ロット待ち時間も短縮する

7. 段取り替え改善をより効果的に進めるヒント

- 1) ヒントのまとめ
- 2) 専門家を集めてノウハウを共有化
- 3) 誰もが見てわかる手順書づくりとその方法
- 4) ビデオ活用のメリットとデメリット
- 5) 時間短縮の推移グラフと揭示
- 6) 公開段取りと他社との交流会

8. 段取り替え改善の具体的事例紹介

- 1) 段取り替え台車、オカモチ、段替えアームの事例
- 2) コネクタ化、管理板、ワンタッチ化、導線図
- 3) 段取り替えの情報の取り扱い
- 4) ネジは、親の仇と思えと言うくらいに対応する
- 5) 段取り替え改善の「絵ときチェックリスト」の紹介

受講にあたり

開催決定後、受講票並び請求書をメールで送付いたします。
※必ずメールアドレスをご記入いただきますようお願い申し上げます。
申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとさせて頂く場合がございます。(担当者より一週間前を目途にご連絡致します。)

お申し込み方法

ホームページ (<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>) または、別紙申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

受講料

セミナー開催日までに銀行振込にてお支払いください。
振込手数料は貴社でご負担願います。

キャンセルポリシー

開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

No.257024

